

令和元年度 事業報告書

I イノベーションの推進

1 産学官連携推進事業

国際的な技術革新が急速に進展し、国内外の企業間競争が激化していることから、本県産業においては、新技術・新商品の開発や新分野への進出等が求められている。このため、産学官が連携し富山ならではの先端産業の振興や新産業の育成・創出を図るため、次の事業を実施した。

(1) 産学官連携推進体制整備事業

本県における新技術・新産業の創出及び既存産業の活性化を図るために、産学官連携に関するトータルコーディネートを行う「イノベーション推進センター」の活動が必要不可欠の要素となっている。そのため、産学官連携コーディネーター2名（医薬工連携関連およびロボット技術関連）、補助員1名を配置し、それぞれの業務を遂行した。

- ① 訪問企業数 50 社
- ② 相談指導件数 214 社
- ③ 公募事業等支援数 67 社

(2) 産学官イノベーション推進事業

産学官の研究グループから研究テーマを公募し、研究開発委託を実施した。

① 新商品・新事業創出枠

成長産業分野についての新商品・新事業を創出する応用研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 200 万円
- ・応募件数：9 件、採択件数：5 件
- ・採択分野：①環境・エネルギー：1 件、②ものづくり：2 件、
③次世代自動車：1 件、④ロボット：1 件

グループ代表者	課 題 名	当初委託金額	元年度支出額
(株)松井機業場	絹の光沢としなやかさ、絹の肌ざわりを併せ持つ広幅交織織物の開発	円 1,468,000	円 1,274,483
(株)ミヤモリ	耐薬品性を有する産業用ロボットウェアの開発	1,628,000	1,622,683
瀬尾製作所(株)	次世代建築へ向けた3次元フレキシブルファザードの新規開発	2,000,000	1,600,985
(株)キャストム	アルミダイカスト用金型補修のための精密レーザー肉盛技術の開発による金型の耐溶損性向上及び長寿命化	2,000,000	1,722,576
(株)リケンCKJV	冷媒用アルミ配管の現場での無火気ロウ付け施工技術の確立	2,000,000	2,000,000
計	5 件	9,096,000	8,220,727

② 新ものづくり戦略推進枠

先端技術の実用化に向けた製品開発やC/N/F・高機能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化に資する研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 500 万円/年
- ・応募件数：2 年実施案件 3 件、1 年実施案件 1 件
- ・採択件数：2 年実施案件 2 件、1 年実施案件 1 件
- ・採択分野：①航空機 1 件、②次世代自動車：1 件、③ナノテク：1 件

グループ代表者	期間	課 題 名	当初委託金額	元年度支出額
(株)スギノマシン	1年	長繊維を特長とするナノファイバー製造の効率化手法に関する研究	円 5,000,000	円 4,999,436
(株)TAN-EI-SYA	2年	塑性加工性の良好な難燃性マグネシウム合金微細ビレットの開発	5,000,000	4,978,478
林化成(株)	2年	高強度と高靱性を両立したプラスチック自動車部品向けセルロースナノファイバー／ナノタルクハイブリッドフィルターの開発	5,000,000	4,996,247
計		3件	15,000,000	14,974,161

③ ④ヘルスケア製品開発推進枠

富山県産業技術研究開発センター生活工学研究所に整備する「ヘルスケア製品開発拠点」の活用や、ヘルスケア分野の新技術・新商品等の開発および事業化に資する研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限500万円/年（2年実施案件）、上限200万円（1年実施案件）
- ・応募件数：2年実施案件3件、1年実施案件1件
採択件数：2年実施案件2件、1年実施案件1件
- ・採択分野：①ヘルスケア：3件

グループ代表者	期間	課 題 名	当初委託金額	元年度支出額
第一編物(株)	2年	ナノファイバー模擬皮膚材をベースとしたヘルスケア用品の開発	円 5,000,000	円 5,000,000
(株)オーギャ	2年	歩行訓練用ポータブル足裏荷重分布検出センサセットの開発	5,000,000	5,000,000
ライフケア技研(株)	1年	ウェアラブル型飲酒による酔いの測定機器に関する研究	1,804,000	854,164
計		3件	11,804,000	10,854,164

(3) とやま水素インフラ研究事業・とやま次世代自動車研究事業

水素インフラや自動車関連産業への参入に意欲的な企業を対象に「とやま水素インフラ研究会」と「とやま次世代自動車研究会」を設置・運営し、水素インフラや次世代自動車に関する技術や市場に関する情報を共有するネットワークを形成して、各種セミナーや自動車メーカー、自動車部品等メーカー、低圧水素でのエネルギー管理システム等の先進地視察などを行った。さらに、最新技術やニーズの把握により、次世代自動車関連への技術転換を促進した。

また、水素インフラ研究会では「一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会」と協力し、県内初の水素ステーション建設に向けた取組と連携した活動を行い、令和2年3月7日、富山県内での商用水素ステーション（「水素ステーションとやま」）オープンとなった。

<とやま水素インフラ研究会>

- ① 研究会の設置・運営
会員数68名、団体数40

② 技術セミナーの開催

外部有識者を招聘し、座学セミナー2回を開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1.7.30(火)	～水素社会の未来～ （「富山水素エネルギー促進協議会」と協力） ・「トヨタ燃料電池バスの特徴と今後の展望について」（トヨタ自動車㈱：三谷 和久 氏） ・「SORA 組立工場見学」 ・「水素ステーション見学」	ジェイ・バス ㈱コマツ工場	39名
【第2回】 R2.2.7(金)	～水素社会の未来と飛躍するビジネス～ ・「水素エネルギーの活用と飛躍するビジネス」（武蔵野大学：西脇 文男 氏） ・「パナソニックにおけるエネファーム開発と水素社会に向けた取り組み」（パナソニック㈱：佐野 秀治 氏）	県民会館	52名

③ 先進地の視察

低圧水素配送システム実証事業施設と水素製造時に発生するCO₂の回収・地下圧入の実証試験センターを視察（「富山水素エネルギー促進協議会」と協力）

期 日	訪 問 先 (場所)	参加人数
R1.9.26(木) ～27(金)	～低圧配送システム実証実験施設の訪問～ ・室蘭市低圧配送システム実証実験施設 （北海道室蘭市祝津町4丁目） ～水素製造時に発生するCO ₂ を回収、 地下へ圧入する技術の実証試験施設の訪問～ ・日本CCS調査㈱苫小牧CCS実証試験センター （北海道苫小牧市真砂町12番地）	22名

④ コーディネーターによる情報収集等

最新電池技術セミナーや水素・燃料電池展等の講演会聴講や展示会視察により、水素インフラ関連やFCVに欠かせない二次電池や燃料電池等に関する最新情報を得るとともに、外部有識者との意見交換により、技術セミナー等の水素インフラ研究事業の実施に活用した。

<とやま次世代自動車研究会>

① 研究会の設置・運営

会員数 253名、団体数 136

② 技術セミナーの開催

外部有識者を招聘し、座学セミナー3回開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1.7.8(月)	～激動する世界のEV市場と次世代蓄電池の現状と将来～ ・「xEVの展開と電池業界へのインパクト ～CASE融合の影響～」 （㈱野村総合研究所：風間 智英 氏） ・「NEDOにおける次世代自動車向け蓄電池開発プロジェクト」 （新エネルギー・産業技術総合開発機構： 田所 康樹 氏）	県民会館	58名

期 日	内 容	場 所	参加人数
	<ul style="list-style-type: none"> お知らせ (公財) 埼玉県産業振興公社による「車両分解研究会」の案内 (公財) 埼玉県産業振興公社：大谷 和範 氏 		
【第2回】 R1. 8. 26 (月)	～PHEVの革新技術とCASE革命への自動車産業の戦略～ <ul style="list-style-type: none"> 「CASE革命 ～2030年の自動車展望と課題～」 (株)ナカニシ自動車産業リサーチ：中西 孝樹 氏 「電動化社会の実現に向けたHondaの取組み」 (株)本田技術研究所：清水 潔 氏 	技術交流ビル	69名
【第3回】 R1. 11. 25(月)	～空の移動革命・空飛ぶクルマ～ <ul style="list-style-type: none"> 「空飛ぶクルマの基本コンセプトと実現のための課題」 (慶應義塾大学大学院：中野 冠 氏) 「空の移動革命に向けた無人実証機への取組み～コネクティッド環境の構築を目指して～」 (日本電気(株)：山下 敏明 氏) 	県民会館	46名

③ 先進地の視察

大手自動車メーカー(株)SUBARU 矢島工場)と自動車等機械部品メーカー(ポーライト(株)熊谷工場)を訪問視察

期 日	訪 問 先 (場所)	参加人数
R1. 10. 16(水) ～17(木)	～自動車メーカーと自動車等機械部品メーカーの訪問～ <ul style="list-style-type: none"> (株)SUBARU ビジターセンター 矢島工場 「展示場と生産工場(プレス、溶接、組立工程)」 (群馬県太田市庄屋1-1) ポーライト(株) 熊谷第1工場・第2工場 「自動車部品等焼結部品の製造工場」 (埼玉県熊谷市上江袋350) 	20名

④ コーディネーターによる情報収集等

オートモティブ2020展示会視察や講演会聴講及び次世代自動車2019情報誌等で、EVや自動運転、CASE・MaaS等に関する次世代自動車に関する最新情報を得るとともに、外部有識者との意見交換により、技術セミナー等の次世代自動車研究事業の実施に活用した。また、埼玉県の車両分解研究会との情報交換も行った。

(4) とやまロボット技術研究ネットワーク運営事業

県内企業が持つものづくり技術を活かし、ロボット産業を次世代の成長産業の柱として育成していくため、「とやまロボット技術研究会」を運営し、産学官連携によるロボット技術開発の推進並びにロボット産業活性化を図るとともに、ロボット技術に関連する県内企業、大学等研究機関並びに県ゆかりの研究者等を対象にネットワークへの加入を推進した。本研究会において、技術セミナー、ワーキンググループ活動、国際展示会への共同出展、先進地視察等を行った。

① とやまロボット技術研究会の運営

- ・会員数：310名、団体数：147

② 実行委員会の開催

- ・第1回実行委員会 令和元年5月15日(水)
平成30年度活動報告、令和元年度活動計画について
- ・第2回実行委員会 令和2年3月3日(火)
令和元年度活動報告、令和2年度活動計画について

③ 情報提供・調査事業

a) 技術セミナーの開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1. 7. 4 (木)	～深層学習のロボティクス分野への応用と産業用ロボット導入の正しい進め方～ ・「深層学習による画像認識技術とロボティクス分野への応用」 (中部大学 工学部：藤吉 弘亘 氏) ・「産業ロボット・IoT 導入の正しい進め方」 (ロボコム㈱：天野 眞也 氏)	県民会館	46 名
【第2回】 R1. 8. 29 (木)	・「ロボットを活用した日本のものづくりの将来」 (高丸工業㈱：高丸 正 氏) ・個別相談会：㈱カシイ、㈱タナカエンジニアリング	県民会館	35 名
【第3回】 R1. 11. 15 (金)	～ロボットと協働する社会に向けての今後の在り方・対応～ ・「ロボットと協働する社会に向けての今後のロボットビジネスの在り方」 (NPO 法人 RobiZy：伊藤デイビット拓史 氏) ・「ロボット協働社会に向けたロボットのムダ取りと人作業の充実化」 (㈱ブロードリーフ(産業技術大学院大学)：大岡 明 氏)	県民共生センター	54 名

b) ワーキンググループ活動の実施

ロボット産業創出WG

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1. 10. 9 (水)	技術者・開発者向けの、ロボットに活用可能なAIディープラーニングを用いた画像処理技術について開発ツールを用いた実践的な研修 (講師：㈱クロノス 佐野 大樹 氏)	技術交流ビル	18 名
【第2回】 R2. 2. 21 (金)	技術者・開発者向けに、ロボットの部品認識等に必要となる基礎技術（センサ等から得られる点群情報から3次元の物体を形成する手法）について実際の開発ツールを用いた研修 (講師：東北大学大学院 准教授 荒井 翔梧 氏)	技術交流ビル	16 名

ロボット利活用促進WG

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1. 9. 12 (木)	産業用ロボットに関するリスクアセスメントやリスク低減手法、並びに生産性と安全性を両立する概念等について演習を交えた研修 (講師：IDEC㈱ 岡田 和也 氏)	技術交流ビル	19 名

c) 国際展示会への出展

県内ロボット関連企業の製品や技術を集め、国際的な展示会に共同出展し、技術連携や販路拡大を支援

・開催概要

展示会名：2019 国際ロボット展

日時：令和元年 12 月 18 日(水)～21 日(土)

場所：東京ビックサイト（東京都江東区有明 3-11-1）

・出展結果

出展企業：5 機関(企業 4 社、とやまロボット技術研究会)

商談者数：38 件

d) 先進地視察

複数社のロボットとその動作を見学できる民間施設、ロボット導入を支援するシステムインテグレータ企業やロボット・ICTを活用したスマート工場を訪問視察し、実際の動作や導入事例に接することで県内企業の導入・利活用推進を支援

期 日	訪 問 先 (場 所)	参加人数
R1. 6. 12(水)～ 13(木)	～各種ロボットとロボット・ICTを活用したスマート工場の訪問～ <ul style="list-style-type: none"> ・ IDEC ファクトリーソリューションズ(株) 協働安全ロボットテクニカルセンター 「協調安全ロボットシステム導入支援企業」 (愛知県一宮市中島 1-10-1) ・ ダイドー(株) ダイドーロボット館 「複数社のロボットをそなえた導入支援企業」 (愛知県名古屋市中村区名駅南 4-12-5) ・ 三菱電機(株) 名古屋製作所 「ロボット、ICTを活用した自動化機器製造工場」 (愛知県名古屋市矢田南 5-1-14) 	22名

(5) 医薬工連携イノベーション創出事業

研究会の活動を通じて、異業種の県内ものづくり企業と医療関係者の連携を一層強化することにより、医療現場等のニーズと、製薬企業やものづくり企業が有する多様な技術シーズとのマッチングを推進した。このため、(1)新たな医薬品の容器、包装などの製品・技術開発、(2)新たな医療機器や介護機器などの製品開発等の分野で、県内企業の参入を促すとともに、ものづくり技術の応用・展開を進め、新たなイノベーションの創出に挑戦する取組みを重点的に行った。

<新たな医薬品の容器、包装などの製品・技術開発等の推進>

- ① 医薬品関連ものづくり研究会の運営
 - ・ 会員数：71名 団体数：48
 - ・ 専任コーディネーターの配置 1名
- ② セミナー及び個別相談会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1. 6. 10 (月)	・「医薬品容器・包装等の識別性研究について」 (東京理科大学薬学部教授：上村 直樹 氏) ・ 個別相談会： 富山スガキ(株)、朝日印刷(株)	県民会館	33名
【第2回】 R1. 9. 25 (水)	・「「薬機法・薬剤師法」の改正及び厚労省発 出通知「調剤業務のあり方について」等が医 薬品の容器・包装等に及ぼす影響について」 (国際医療福祉大学薬学部特任教授： 土屋 文人 氏) ・ 個別相談会： キタノ製作所(株)、富山スガキ (株)、朝日印刷(株)、マーフィー システムズ(株)	県民会館	35名
【第3回】 R2. 2. 25 (火)	・「医薬品の包装が克服すべき諸課題」 (（一社）医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室長：土屋 文人 氏) ・「医薬品包装の人間工学的探究」 (大)首都大学東京都立産業技術高等専門学 校教授：三林 洋介 氏)	県民会館	37名

③ 異分野との技術マッチング・相談会等

県内ものづくり関連企業が医薬品を取扱う医薬関係の現場見学を行う機会を設けるとともに、現場の調剤業務従事者との意見交換を通して医薬品の包装・容器の改善案を着想し、新たな製品開発につなげるための支援を行った。

期 日	見学先	参加企業	参加人数
R1. 10. 7 (月)	富山県リハビリテーション病院 こども支援センター (薬剤部)	朝日印刷(株)	4名
R1. 10. 18 (金)	富山大学附属病院 (薬剤部)	朝日印刷(株)	2名
R1. 11. 1 (金)	富山県リハビリテーション病院 こども支援センター (薬剤部)	(株)タイヨーパッケージ	7名
R1. 11. 7 (木)	チューリップ山室薬局	朝日印刷(株)	3名
R1. 11. 11 (月)	富山県立中央病院 (薬剤部)	富山スガキ(株)	3名
R1. 11. 12 (火)	富山県立中央病院 (薬剤部)	朝日印刷(株)	3名
R1. 11. 15 (金)	富山大学附属病院 (薬剤部)	富山スガキ(株)	2名
R1. 11. 28 (木)	チューリップ山室薬局	キタノ製作(株)	2名

④ 医薬品ものづくり研究開発支援事業

ものづくり企業の医療現場や製薬企業・医薬品関連業界等からの具体的なニーズに基づく製品・技術の研究開発を支援。(補助率 1/2、上限 250 万円/年) 応募なし

<新たな医療機器や介護機器などの製品開発等の推進>

① とやま医薬工連携研究会の運営

・会員数：154名 団体数：69

② 医療機器開発支援・人材育成セミナー及び個別相談会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1. 6. 28 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・「自社の魅力をPRする場を作り出そう！～自社のホームページ、専門誌、医学系・工学系学会の活用のヒント～」 (株)日本医工研究所 テクニカルアドバイザー 菊池 孝仁 氏) ・「医学系学会の活用事例の紹介」 (株)日本医工研究所 取締役 師田 和子 氏) 	県民会館	24名
【第2回】 R1. 8. 30 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・「知的財産の基本～中小企業が知っておくべきこと～」 (株)AI Samurai (AI サムライ) 取締役 播磨 里江子 氏) ・「医工連携に取り組むものづくり企業から見る共同開発の留意点～新規参入の開発経験から～」 (東栄化学工業(株) 取締役 関 康貴 氏) ・個別相談：立山科学工業(株) 	県民会館	21名

③ 医療機器開発・企業マッチング支援のため、医療機器の開発、企業支援に精通した専門人材を東京本郷地域から招へいし、ものづくり企業との個別面談と現地指導を行った。

・訪問企業：4社

期 日	訪問企業	招へい専門人材
R1. 12. 26 (木)	(株)立山科学ハイテクノロジーズ	(株)日本医工研究所 テクニカルアドバイザー 菊池 孝仁 氏 取締役 師田 和子 氏
	(株)サイプラ	
R2. 1. 31 (金)	ライフケア技研(株)	
	北陸電気工業(株)	

④ 医療機器関連企業集積地域との展示交流会の開催

県内ものづくり企業と東京本郷地区の医療機器製販企業等との交流を図るため、展示会と個別面談を実施した。

・開催概要

展示会名：富山県ものづくり企業による本郷展示会・交流会

日 時：令和元年7月25日(木) 13:00～16:40

場 所：医科器械会館(東京都文京区本郷3-39-15)

・出展および個別面談の結果

出展企業：10機関(県内企業9社・大学1)

来場数：57名

個別面談：23件

⑤ 全国規模の医療・福祉機器展示会への出展

県内企業・大学等が有する医療・福祉関連商品、技術を、全国規模の医療機器産業展示会「HOSPEX Japan 2019」に出展した。

・開催概要

展示会名：HOSPEX Japan 2019

日 時：令和元年11月20日(水)～22日(金)

場 所：東京ビックサイト 西1・2(東京都江東区有明3-11-1)

・出展結果

出展企業：6機関(県内企業4・大学1・県新世紀産業機構)

面談者数：388名(名刺交換者数)

商談情報：94件

⑥ 富山大学(メディカルデザインプロジェクト)との連携

富山大学(メディカルデザインプロジェクト)と連携し、医療現場等の潜在的なニーズ探索を通じて付加価値の高い医療機器等の開発を支援した。

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1. 11. 8 (金)	<p><セミナー></p> <ul style="list-style-type: none"> 「イオンビーム照射 ePTFE の人工硬膜への応用：Regulatory Science の考え方」 (株)多摩バイオ 代表取締役 澤田 誠 氏) 「シーズロケット事業：理研特許からの事業化」 (株)多摩バイオ 取締役 梅田 和宏 氏) 	県民会館	28名
【第2回】 R2. 2. 27 (木)	<p><セミナー></p> <ul style="list-style-type: none"> 「リハビリテーション・福祉分野における産学官連携プロジェクトの可能性ー富山から全国に発信できること」 (富山大学附属病院リハビリテーション科 教授 服部 憲明 氏) <p><医療現場見学会ほか></p> <ul style="list-style-type: none"> 富山大学附属病院リハビリテーション科見学 参加者とリハビリテーション科スタッフとのニーズ・シーズ交換 	富山大学 附属病院	34名

(6) 企業間連携(コンソーシアム)による事業化実現事業

県内企業の産業基盤を強化し、さらに高度な競争力を確保するためには、県内企業におけるものづくり競争力(品質、コスト、納期などへの対応力)を高めていく必要がある。そのために、産学官が連携した各種業務を推進し、企業の技術力の一層の向上を図ることにより、中小企業による地域クラスターの形成や企業間が連携した新しい事業化の実現を推進した。

- ・コア技術の発掘や企業間の連携を推進するディレクターの配置 1名
- ・ものづくり企業のコア技術などの情報をデータベース化して当機構のホームページ上に掲載し、技術のマッチングを進める富山県企業技術情報データベースサイトを開設
- ・企業間連携による製品試作開発のための補助金の交付(補助率 1/2、上限 1,000 万円/年)
- ・応募件数：3 件 採択件数：2 件

申請企業	期間	課題名	元年度補助金 交付額
ユニオンテクノ(株)	1 年	汎用ロボットビジョン供給装置の試作開発	円 3,852,184
(株)スフィンクス・ テクノロジーズ	1 年	誘導加熱を用いた狭局所はんだ付け装置の開発	10,000,000
計		2 件	13,852,184

(7) 将来を担うものづくり人材育成事業

富山県を支える基幹産業となっているものづくりに携わる人材の育成確保を図るため、県内のものづくり企業から構成される関係団体が、高校への進路選択を控えた中学生を対象に、そのキャリア教育の補強として行う中学校への講師派遣、ものづくり企業見学会開催等の人材育成事業に対し助成した。

- ・助成率 1/2
- ・助成限度額 1,500 千円

交付決定日	団体名	当初交付決定額	元年度支出額
H31. 4. 12	(一社)富山県機電工業会	円 1,500,000	円 959,491

(8) 埼玉県との「ものづくり産業分野」における相互連携事業

埼玉県と富山県との戦略的な相互連携を進め、両県の特色ある企業集積・技術基盤をふまえ、「ナノテク」「自動車関連」などの産業分野において付加価値の向上・新製品の開発を目指すために本事業を実施した。

- ① 埼玉県・富山県相互に主催する研究会等への参加
研究会等の相互参加を通じて、企業情報や実証実験に関する情報交換など相互連携の強化を図った。
- ② 大型イベントへの出展
富山県ブースとして出展し、富山県のものづくり産業、支援内容等を発信した。
 - ・彩の国ビジネスアリーナ 2020 出展
(さいたまスーパーアリーナ R2. 1. 29 (水)～30(木))

2 医薬バイオ地域イノベーション技術移転・事業化促進事業

富山県では、平成15～19年度において、文部科学省知的クラスター創成事業（第Ⅰ期）「とやま医薬バイオクラスター」を実施し、20～24年度までは、第Ⅰ期事業の研究成果をもとに、国際競争力ある世界レベルのクラスターに発展させるため、石川県と共同で同事業（第Ⅱ期）「ほくりく健康創造クラスター」を実施した。さらに、25年度には、北陸3県の共同提案による「健やかな少子高齢化社会の構築をリードする「北陸ライフサイエンスクラスター」が文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」に採択されたなかで、ライフサイエンス分野の研究成果の技術移転・事業化及び医薬工連携による医療機器等の開発を促進した。

また、医薬バイオ分野における地域イノベーションを創出するために、「地域イノベーション戦略プログラム（北陸ライフサイエンスクラスター）」やその他関連したライフサイエンス分野の研究成果の技術移転・事業化及び医薬工連携による医療機器等の開発の促進を図った。

（1）研究成果のマッチング支援

以下の展示会において、クラスター事業等の紹介及び成果PRパンフレットを配布した。

期 日	内 容	場 所
R1. 10. 31(木)～11. 2 (土)	富山県ものづくり総合見本市 2019	テクノホール
R1. 11. 20(水)～22 (金)	HOSPEX JAPAN 2019	東京ビッグサイト
R2. 1. 29(水)～30(木)	彩の国ビジネスアリーナ 2020	さいたまスーパーアリーナ

（2）事業化加速支援

「地域イノベーション戦略プログラム（北陸ライフサイエンスクラスター）」やその他関連事業など、ライフサイエンス分野の事業実施後のフォローアップによる事業化加速を支援した。

3 戦略的基盤技術高度化支援事業

中部経済産業局からの補助を受け、事業管理機関として以下のプロジェクトを推進した。

（1）「セルロースナノファイバー複合中間膜を用いた高耐衝撃性合わせガラスの開発」

（平成29年度採択案件）

- ・研究実施機関 新光硝子工業㈱、富山県立大学
- ・補助金（交付確定額） 20,543,556円

① 研究テーマの内容

産業用機械分野の窓材には、安全性を担保するために高い耐衝撃性、耐貫通性が要求されている。本研究では、当社独自の合わせガラス用中間膜にセルロースナノファイバー（CNF）を分散させることで透明性を維持しながらも中間膜の靱性を制御し、世界初の極めて安全性の高い産業用窓材を開発する。また、合わせガラスの構造を最適化させ、薄肉化、軽量化を計る。さらには、中間膜の硬化プロセスの高効率化を図ることで製造コストを軽減する。

研 究 開 発 項 目	実 施 機 関
1 CNFのアクリルモノマーへのナノ分散技術の開発	・新光硝子工業㈱ ・富山県立大学
2 架橋反応の検討	・新光硝子工業㈱ ・富山県立大学
3 CNF複合中間膜を用いた合わせガラスの試作	・新光硝子工業㈱

研究開発項目	実施機関
4 衝撃破壊挙動解析	・新光硝子工業(株) ・富山県立大学

② 研究開発委員会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 9. 30 (月)	研究開発委員会 (第 1 回)	富山県立大学 本部棟 2 階・会議室 L205	17 名
R2. 2. 20 (木)	研究開発委員会 (第 2 回)	富山県立大学 本部棟 2 階・会議室 L205	15 名

(2) 「ナノマルチ複合化による高機能性高分子部材の商品化」(平成 30 年度採択案件)

- ・研究実施機関 (株)富山環境整備、信州大学、(株)フコク
- ・補助金(交付確定額) 28,643,364 円

① 研究テーマの内容

カーボンナノチューブ、セルローズナノファイバーなどのナノファイバー、および炭素繊維などを用いたセルレーション技術により、ナノサイズの立体構造を加工成形することによって革新的な特性を付与した工業部材を提供する。自動車を軽量化する軽量高強度樹脂を製品化し、現行品の 10%軽量化を目指す。また、油田・ガス田に用いられる耐ガス性・耐薬品性に優れた高機能性ゴムシールを製品化し、オイルフィールドに提供する。

研究開発項目	実施機関
1 資源発掘用シール材の課題への対応	・信州大学 ・(株)フコク
2 自動車用内装部品 (PPF) の開発	・(株)富山環境整備 ・信州大学

② 研究開発委員会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 10. 8 (火)	研究開発委員会 (第 1 回)	技術交流ビル 2 階研修室	22 名
H2. 2. 17 (月)	研究開発委員会 (第 2 回)	技術交流ビル 2 階研修室	18 名

(3) 「ダイカスト金型破損の原因解析と解析結果を基とした低廉化金型の商品化」

(令和元年度採択案件)

- ・研究実施機関 魚岸精機工業(株)、(株)ナガエ
- ・補助金(交付確定額) 20,298,118 円

① 研究テーマの内容

突発的な金型破損が発生するダイカスト鋳造金型において	実施機関
1 低廉化金型製作における各種基準値の設定	・魚岸精機工業(株) ・(株)ナガエ
2 ダイカスト金型の熱応力に関する分析課題への対応	・魚岸精機工業(株) ・(株)ナガエ
3 低廉化金型の試作開発	・魚岸精機工業(株) ・(株)ナガエ

② 研究開発委員会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 10. 15 (火)	研究開発委員会 (第 1 回)	技術交流ビル 2 階研修室	14 名
R2. 2. 10 (月)	研究開発委員会 (第 2 回)	技術交流ビル 2 階研修室	15 名

4 技術開発事業

(1) 技術開発助成事業

① 助成対象内容

事業化が期待できる新技術・新製品の開発、生産の合理化、高付加価値化、省資源・省エネルギー、公害防止に関する技術開発、ソフトウェア開発に要する経費に助成するものであるが、実績はなかった。

② 助成対象企業 県内の中堅・中小企業

③ 助 成 枠 20,000 千円

④ 助 成 額 10,000 千円を限度 (補助率 1/2)

5 ものづくり研究開発センター管理運営事業

(1) ものづくり研究開発センター管理運営事業

富山県ものづくり研究開発センターについて、円滑な運営のために富山県及びその他関係機関と連携・協力するとともに、ホームページ等による情報発信業務や開発支援棟の使用料徴収、施設の維持修繕等、同センターの運営に係る管理業務を実施した。

(2) 開発支援棟入居状況及び入居企業

① 入居スペース：・企業スペース : 40m³(10 室)
・プロジェクトスペース : 80m³(2 室)、120m³ (2 室)

② 入 居 状 況 : 企業スペース 9 室 (空室 1)、プロジェクトスペース 3 室 (空室 1)

③ 入 居 企 業 : (株)三和製作所/三協立山(株)、(株)オーギャ、(株)WISE 企画、
(株)山本金属製作所、(株)SCREEN SPE ワークス(株)、林化成(株)、
(株)スフィンクス・テクノロジーズ、(株)ワコーテック、富山県立大学

6 地域イノベーション (ナノテク) 戦略支援事業

(1) ⑨ナノテク地域イノベーション技術移転・事業化促進事業

これまで、文部科学省「地域イノベーション戦略支援プログラム」(とやまナノテククラスター 平成 26~30 年度)を活用し、ナノファイバーなど世界的に競争力がある技術・製品の創出、ものづくり産業拠点の形成に取り組んできたが、平成 30 年度に事業が終了した。製品化した事例もあるが、製品化に至っていないものの今後めざましい発展が期待できる研究成果もあることから、展示会やホームページを通じた PR 活動等を通じて、とやまナノテククラスターの技術移転・製品化を促進した。

① 展示会などへの出展・成果普及

以下の展示会等に出展。とやまナノテククラスターの研究成果や TONIO が支援する CNF 関連研究を展示した。

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 11. 5 (火)	CNF 地域コーディネーター連携会議	京都市産業技術研究所	35 名
R2. 1. 29 (水) ～ 1. 31 (金)	nano tech 2020 国際ナノテクノロジー 一総合展出展	東京ビッグサイト	47,692 名

② ホームページや展示会での情報提供

- ・とやまナノテククラスターHP での情報発信（随時）
- ・以下の展示会において、クラスター事業等の紹介及び成果 PR 資料を配布した。

期 日	内 容	場 所
R1. 10. 31(木)～11. 2 (土)	富山県ものづくり総合見本市 2019	テクノホール
R1. 11. 20(水)～22 (金)	HOSPEX JAPAN 2019	東京ビッグサイト

③ ナノテククラスター関連実績等のデータ収集・とりまとめ

nano tech 出展内容の検討および県内企業の現状調査のため、県内企業・関係団体を訪問した。

7 富山県地域活性化雇用創造プロジェクト事業

(1) 協議会運営事業

富山県地域活性化雇用創造プロジェクト（以下「プロジェクト」という。）に関する事業運営やプロジェクトの総合調整、進捗管理及び情報発信を行い、プロジェクトを円滑に推進するため、統括コーディネーター1名、コーディネーター2名、運営推進員1名を配置した。

8 ヘルスケア産業育成創出事業

(1) ⑨ヘルスケア産業育成創出事業

新たな成長産業として、急速に拡大・成長するヘルスケア分野に、本県企業の参入を促し、先端技術や素材などを用いた製品開発、事業化を推進した。

① ヘルスケア産業研究会の運営

- ・会員数:68名、団体数:50名
- ・研究会参加の勧誘を行うとともに、企業間や産学官のマッチングに向けたコーディネート活動を実施した。

② セミナーの開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
【第1回】 R1. 7. 26(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・「生体情報の計測・解析とその応用」 (富山県立大学工学部 電子・情報工学科 教授 唐山 英明 氏) ・新施設紹介「ヘルスケア製品開発拠点について」 (富山県産業技術研究開発センター生活工学研究所長 金丸 亮二 氏) ・施設見学 ヘルスケア製品開発棟 	生活工学 研究所 ホール	45 名
【第2回】 R1. 9. 20(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・「Society5.0時代のヘルスケア」 (（一社）日本経済団体連合会 産業技術本部 統括主幹 小川 尚子 氏) ・新施設紹介「ヘルスケア製品開発拠点について」 (富山県産業技術研究開発センター生活工学研究所長 金丸 亮二氏) 	生活工学 研究所 ホール	61 名

期 日	内 容	場 所	参加人数
	・施設見学 ヘルスケア製品開発棟		
【第3回】 R2. 2. 6 (木)	・「福祉用具や介護ロボットの開発・普及に係る施策の動向について」 ((公財) テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏) ・「眠り SCAN を中心とした病院や介護施設における見守り機器開発」 (パラマウントベッド(株) 研究開発部次長 田村 純一 氏)	県民会館	32 名

(2) ㊦キックオフシンポジウム開催事業

とやまヘルスケアコンソーシアムの設立を記念して「とやまヘルスケアコンソーシアムキックオフシンポジウム」を開催した。

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 12. 3 (火)	○挨拶 富山県知事 石井 隆一 ○講演 ・「生涯現役社会の実現に向けて」 (経済産業省 ヘルスケア産業課 総括補佐 大谷 壮史 氏) ・「長寿社会における高齢ドライバーのための福祉車両の発展と展望」 (㈱本田技術研究所 オートモービルセンター 主任研究員 五味 哲也 氏) ・「ヘルスケアビジネスへの参入事例と事業化のポイント」 (㈱NTTデータ経営研究所ライフ・バリュー・クリエイションユニット マネージャー 大野 孝司 氏)	県民会館 バンケット ホール	108 名

9 ㊦アルミ産業成長力強化戦略推進事業

高機能素材であるアルミの特性を活かした産学官が取り組む研究開発プロジェクトの推進やインターンシップ等を実施した。

(1) アルミコンソーシアム研究開発プロジェクト

- ① 研究開発委託 4 件 (代表企業 (株)TAN-EI-SYA、小矢部精機(株)、(株)三和製作所、アルミファクトリー(株))

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額 (円)
エネルギーの輸送・貯蔵のための軽量容器等製造開発	(株)TAN-EI-SYA	4,960,820
マルチマテリアル化による軽量・高強度構造部材の開発	(株)小矢部精機	4,699,003
高品位リサイクルアルミ合金の活用と厚肉アルミ部材の高効率加工技術の研究開発	(株)三和製作所	4,739,505
未利用エネルギー活用による高効率熱循環システム開発	アルミファクトリー(株)	2,746,153

- ② 上記委託研究に必要な設備への補助（補助率：1/2、上限：600万円/件）

補助先	補助額（交付確定額）
㈱TAN-EI-SYA	3,581,750円
㈱小矢部精機	5,350,000円
㈱三和製作所	2,132,850円

- ③ 技術セミナーの開催

アルミコンソーシアム研究開発プロジェクトを推進するため、同プロジェクト参画機関等を対象に、先進技術セミナーを実施

（2）アルミコンソーシアムインターンシップ

- ① 長期インターンシップ

開催日：8月19日（月）～30日（金）（夏季休暇期間の2週間）

参加者：7名

内 容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実施

	内 容
1日目	開講式、オリエンテーション、講義
2～6日目	企業実習
7～8日目	評価、実証
9日目	企業見学
10日目	まとめ、報告会、修了式

- ② 短期インターンシップ

開催日：8月5日（月）

参加者：7名

内 容：県内のアルミ関連企業での講義及び工場の見学

（3）国際交流事業

- ① 海外研究者招聘

アルミに関して先端的な研究を行っている海外研究者招へいし、とやまアルミコンソーシアムの研究開発プロジェクト現場を視察、研究についての助言や意見交換を行った。

（10月8日 アイシン軽金属㈱にて 研究者：Dr. Gary James Shiflet（米国バージニア大学））

- ② 先端材料研究フォーラム（富山大学主催）の会場で、とやまアルミコンソーシアムの研究開発プロジェクトの紹介を行った。（10月3、4日 ANAクラウンプラザホテル富山）

II 中小企業の経営支援

1 とやま起業未来塾事業

富山県の産業を活性化させ、活力ある県づくりを進めるため、新分野の起業を目指す若者、女性、シニアなどを支援する「とやま起業未来塾」を開設し、「夢」・「情熱」・「志」を持った創業者、世界に羽ばたく企業人を育成するため、講演、講座及びプラン指導等を実施した。

- ・実施時期 6月～11月
- ・申込者 36名
- ・修了者 19名（未来ビジネス創造コース:5名、ものづくり・商業・サービス業コース:8名、コミュニティビジネスコース:6名）

2 ベンチャー企業等支援事業

(1) 創業・ベンチャー挑戦応援事業

県内で創業を予定する者、または創業後間もない中小企業者から新規性・独自性のある事業計画等を募集し、当該事業に要する経費の一部を助成し、中小企業支援センターによる継続的な支援も実施した。（助成率 1/2、上限 製造・建設 200 万円、その他 100 万円）

① 対象事業

- ・独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発、または新サービスを提供する事業
- ・地域貢献型事業（コミュニティビジネス）、または中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行う事業で、地域活性化に貢献する事業
- ・グリーンイノベーション（環境・エネルギー分野）やライフ・イノベーション（医療・介護分野）等成長分野に関する新商品の開発、または新サービスを提供する事業
- ・とやま起業未来塾のビジネスプラン発表会で入賞した事業計画に従って実施する事業

② 助成対象者

- ・申請から 1 年以内に、中小企業者および N P O 法人等として創業する予定の個人
- ・県内で創業後 3 年以内の中小企業者、および N P O 法人等

③ 助成総額

応募件数 17 件 ・ 採択件数 6 件（6,000 千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	元年度支出額
トモスメイカー（同） （松田 大輔）	画期的な自転車用ライトの開発・製造・販売事業	円 1,000,000	円 1,000,000
BM 企画株 （中村 哲二）	インバウンド向けの「医療ツーリズム」企画・運用マネジメント事業	1,000,000	757,456
N P O 法人キャリアネットワーク北陸 （岡野 絹枝）	シニア層への再就職・起業等「セカンドキャリア」形成支援事業	1,000,000	848,080
株諏訪 （尾島 光広）	料理の質にこだわり、多様な客層に対応できる地元の食材を使った旬菜料理店の運営事業	1,000,000	1,000,000
株ユメミガチ （松木 佳太）	“食”と“自然景観”という氷見の魅力を伝えるオーベルジュ（泊まれるレストラン）の運営事業	1,000,000	1,000,000
カタコト屋 （米田 晶）	「大人が楽しめる場所」、昼は「お弁当ランチ」、夜は「お惣菜バー」をコンセプトとした飲食店の運営事業	1,000,000	1,000,000
計	6 件	6,000,000	5,605,536

(2) 多様な起業家挑戦応援事業

若者・女性・シニアによる新規性・独自性のある事業計画等を募集し、当該事業に要する経費の一部を助成するとともに、中小企業支援センターによる継続的な支援を実施した。

(助成率 1/2、上限 製造・建設 200 万円、その他 100 万円)

① 対象事業

若者・女性・シニアのアイデア等を活かした新商品の開発または新サービスを提供する事業

② 助成対象者

- ・申請から 1 年以内に、中小企業者および N P O 法人等として創業予定の個人
- ・県内で創業後 3 年以内の中小企業者、および N P O 法人等

③ 助成総額

・応募件数 13 件 ・採択件数 8 件 (8,000 千円)

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	元年度支出額
Ma-mano(ママノ) (土肥 薫)	健康な身体づくりに貢献するチルド商品の開発	円 1,000,000	円 543,599
お菓子 Deguchi (デグチ) (金川 智未)	空き家古民家を活用し、地域食材を使用した安心安全な手づくり菓子を製造販売	1,000,000	892,964
お食事処 ゆづら (神初 圭吾)	古民家を活用し、富山県産の食材を使った定食と一品料理を提供するお店	1,000,000	1,000,000
㈱伍右衛門 (酒井 麻友美)	昆布締め自社ブランド化 ～首都圏消費者を対象とした贈答用商品として～	1,000,000	986,191
Li' peoly(リ・ペオリー) (中島 由理佳)	女性ランジェリーをインバウンド市場でお土産品として販売	1,000,000	769,989
Charm de K(シャルム・ド・ケイ) (新川 かおり)	高岡伝統産業と連携したくつろぎの空間のある上質な総合美容サロンの開店	1,000,000	1,000,000
高木家具製作所 (高木 博之)	職人が作る家具のギャラリー兼焼き菓子屋を新設し、イベントを企画、ファミリー層の集客を狙う	1,000,000	1,000,000
増本 伊規子	ダンス愛好家を主ターゲットとしたカイロプラクティック施術による健康増進事業	1,000,000	1,000,000
計	8 件	8,000,000	7,192,743

④ 合同交流会の開催

創業者同士での交流を深めることを目的に、創業補助金採択者の合同交流会を開催

日 時：令和元年11月8日(金) 13:30～16:30

場 所：情報ビル1階 セミナー室

講 演：「独立の心得！失敗から学ぶ成功学」(榎かほり堂 店主 山口 俊介)

参加者：22名

(3) ⑤移住者創業チャレンジ応援事業

東京圏から移住し、県内で創業を予定している方や創業後間もない中小企業者から社会性・事業性・必要性のある事業計画を募集し、優秀なビジネスプランには経費の一部に対して助成を行い、多様な価値観に基づく創業を支援し、起業家人材の裾野拡大や県内経済の活性化を図った。(助成率 1/2、上限 200 万円)

① 対象事業

以下の全ての要件を満たす事業を営む方

- (1) 地域社会が抱える課題の解決に資すること（社会性）
- (2) 提供するサービスの対価として得られる収益によって自立的な事業の継続が可能であること（事業性）
- (3) 地域の課題に対し、当該地域における課題解決に資するサービスの提供が十分でないこと（必要性）

② 助成対象者

以下のいずれかに該当する方のうち、平成 31 年 4 月 1 日以降に富山県内に移住し、移住後及び申請後 1 年以内に富山県内で事業を行う中小企業者（創業予定の個人、NPO 法人等を含む）

- (1) 住民票を移す直前に、連続して 5 年以上、東京 23 区に在住していたこと
- (2) 住民票を移す直前に、連続して 5 年以上、東京圏（東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県）のうち条件不利地域※以外の地域に在住し、かつ、住民票を移す 3 か月前の時点において、連続して 5 年以上、雇用保険の被保険者又は個人事業主として東京 23 区に通勤していたこと

※過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法及び小笠原諸島振興開発特別措置法において規定されている条件不利地域を有する市町村（政令指定都市を除く）

③ 助成総額

・応募件数 4 件 ・採択件数 4 件 (8,000 千円)

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	令和元年度支出額
弱酸性美容室ラテラル (宮路 千尋)	安心・安全に施術できる弱酸性美容を扱うクリニックサロンの運営事業	円 2,000,000	円 2,000,000
(一社) ボディセンス・インスティテュート (高橋 由紀)	健康をサポートするための運動療法・ヨガ・食に関する指導者育成と普及事業	2,000,000	2,000,000
カフェ 六月の青い鳥 (奈部 昌子)	「みんなの笑顔と安らぎ」をキーワードに、自然・健康食にこだわる「みんなの健康カフェ」と花屋 生活雑貨 ギャラリーのあるお店を経営	2,000,000	1,827,045
エラマ (福田 祐樹)	県内初のマイクロバブル、髪質改善を中心とした美容サロンの経営	2,000,000	2,000,000
計	8 件	8,000,000	7,827,045

(4) 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド事業

地域貢献型事業を営む社会福祉法人、一般社団法人等が県制度融資「新事業展開支援資金 地域貢献型事業（コミュニティビジネス）支援枠」を利用して借入を受ける場合に、当機構が債務保証を実施した。（融資額の 70%以内）

① 新規保証

- ・社会福祉法人高岡南福祉会（令和元年 9 月）
- ・保証金額 14,000,000 円

② 保証状況（令和元年度末）

- ・保証件数 3 件
- ・保証残高 16,615,200 円

(5) 創業チャレンジ支援事業

① 起業家との交流事業

高校生、大学生、若者などを対象に、起業家精神を涵養し起業家のすそ野を広げること
を目的に、起業家による講演及び学生等との意見交換会を実施

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 10. 25 (金)	(有)中央케어サポート 代表取締役社長 水上 克美	小杉高校(総合学科(経済分野)1~2年)	30名
	(株)エムダイヤ 代表取締役 森 弘吉	小杉高校(総合学科(理工分野)1~2年)	30名
R1. 12. 12 (木)	ジャパンパック(株) 会長 長田 宏泰	富山県立大学(工学部 1~4年)	23名

② 起業セミナーの開催

若者、女性、シニアの創業者、創業希望者等を対象に、起業セミナーを開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 09. 28(土)	(株)ミキハウス 社長室 坂本 達	県総合情報センター	38名
	富山県立大学 名誉教授 石塚 勝		48名
R1. 11. 16(土)	全日本空輸(株) 取締役常務執行役員 山本 ひとみ	県総合情報センター	41名

(6) 起業家ビジネス成長支援事業

とやま起業未来塾修了生が富山県経済の活性化を促す成功事例を生みだすことを目指し、
アドバイザーを配置して、官民一体となったバックアップ体制を強化・充実を図った。

- ・とやま起業未来塾のカリキュラムの進行管理
- ・塾生、修了生への経営アドバイスやフォローアップ
- ・未来塾と県内中小企業とのパイプ役

3 中小企業経営革新支援事業

(1) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

中小企業支援センター長(1名)、プロジェクトマネージャー(1名)及びマネージャー(1名)
を配置し、中小企業者等の総合相談窓口を設置、来訪や電話による相談を受けるとともに
企業訪問による相談を実施した。

区 分	相談企業数	企業相談延べ回数	相談内識別件数
R2. 3. 31 現在	359 企業	885 件	909 件
前年同期	324 企業	714 件	750 件

(相談内識別件数)

販路開拓マーケティング	114 件	融 資	34 件	補 助 金	310 件
法 律	1 件	人事・労務	29 件	新商品・新技術等研究開発	17 件
ビジネスプラン	47 件	I T	14 件	I o T	19 件
事業提携	6 件	会 社 設 立	8 件	I S O	2 件
特 許	1 件	そ の 他	307 件	合 計	909 件

(2) 支援体制整備円滑化等事業

各種支援事業を円滑に実施するため、支援体制の整備等を実施した。
・ 専門家及び支援希望企業募集パンフレットの作成 (1,500 部)

(3) 窓口相談事業

経営や IT、金融面に精通した専門相談員の配置により、相談体制の強化・充実を図った。
・ 専門相談員の配置 2 名 (IT 担当、金融担当)

(4) 専門家派遣事業

高度かつ専門的な課題に対処するため、経営・技術・情報化等の民間専門家を登録し、中小企業者等の要請に応じて専門家の派遣を実施した。

① 専門家の登録状況 112 名

技術士・技術専門家	15 名	I S O 専門家	9 名	I T 専門家	9 名
経営コンサルタント	17 名	中小企業診断士	25 名	社会保険労務士	12 名
その他	25 名			合計	112 名

② 専門家派遣状況

区 分	派遣専門家	派遣企業数	派遣延べ日数
R2.3.31 現在	26 名	57 社	344 日
前年同期	27 名	42 社	245 日

内訳

区分	派遣専門家	派遣企業数	派遣延べ日数
I S O 専門家	2 名	2 社	16 日
I T 専門家	3 名	4 社	19 日
経営コンサルタント	4 名	7 社	45 日
技術士・技術専門家	0 名	0 社	0 日
中小企業診断士	10 名	26 社	164 日
社会保険労務士	5 名	12 社	61 日
その他	2 名	6 社	39 日

(5) 調査分析事業

中小企業の経営・技術力の向上等に資するための支援事例集を作成した。(1,400 部)

(6) 新事業創出環境整備事業

中小企業新事業活動促進法に基づき策定された富山県事業環境整備構想により、本県の産業資源を有効に活用した新事業の創出に積極的に取り組むとともに、新たな事業活動を促進する苗床を整備する等、新事業支援体制の充実を図った。

① 新事業支援体制の普及啓発

新世紀産業機構紹介パンフレット作成や web 情報マガジン「TONIO ニュース」の掲載などにより、新事業支援体制の普及啓発を実施した。

(7) 中小企業首都圏販路開拓支援事業

製品の販路拡大につなげるため、販路開拓マネージャーによる県内外への販促支援を実施した。

- ① 販路開拓マネージャーによる販路開拓支援
 - ・応募件数 15 件
 - ・採択件数 8 件 (新規 (5 件) : 犬田製麺(株)、かね七(株)、(株)ナカノ、(株)北陸テクノソリューションズ、(株)マックス加工 平ら寿し本舗、継続 (3 件) : (株)石橋、(株)宮商、(株)やぶうち商会)

(8) ビジネスインキュベーション推進事業

県内インキュベート施設に入居する事業者に対し、新技術の事業化や販路開拓等の経営課題について指導・助言を行うため、インキュベーション推進員（(一社) 富山県中小企業診断協会に訪問業務等の一部を委託）を設置し、訪問活動等を実施した。

- ① 入居事業者等への訪問支援
 - ・相談等件数 1,005 件
 - ・企業等訪問件数 1,142 件
- ② インキュベータ交流事業「第 15 回みんな起業家、集まんまいけ！」開催
 - ・開催日 R1.12.14(土)
 - ・開催場所 富山大学工学部総合教育研究棟
 - ・参加者 77 名

(9) 中小企業等外国出願支援事業

知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業等が行う外国出願（特許、実用新案、意匠、商標）に必要な経費の一部を助成した。

- ・助成金額：特許 150 万円、実用新案・意匠・商標 60 万円、冒認対策商標 30 万円
- ・助成率：1/2 以内
- ・応募件数：10 件 ・採択件数：6 件

企業名	出願の内容	交付決定額	助成額
メタルエンジニアリング(株)	特許出願	円 558,000	円 558,000
若鶴酒造(株)	商標出願	497,000	480,000
(株)能作	商標出願	165,000	128,000
日の出屋製菓産業(株)	商標出願	173,000	171,000
(有)シマタニ昇龍工房	商標出願	48,000	46,000
大越工芸品製造(株)	商標出願	70,000	69,000
計 6 件		1,511,000	1,452,000

(10) よろず支援拠点事業

中小企業・小規模事業者の売上拡大・経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応するため、チーフコーディネーターを中心に、地域の支援機関等と連携しながら、ワンストップサービスで対応する経営相談所の運営を行った。

- ① 総合的・先進的経営アドバイス

拠点内にチーフコーディネーター（1 名）、コーディネーター（14 名）を配置し、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップも実施した。

相談事業の実施

相談対応件数 4,612 件(前年同期 3,486 件) 来訪相談者数 2,084 件(前年同期 1,848 件)
 施策活用 537 件、事業計画策定 734 件、経営知識 547 件、商品開発 428 件、販路提

案 309 件、資金繰り 288 件、現場改善・生産性向上 291 件、広報戦略 269 件、雇用・労務 342 件、市場設定 163 件、IT 活用（情報発信）151 件、知的財産 52 件、IT 活用（内部管理）117 件、事業連携 83 件、商品デザイン 48 件、法律 43 件、市場調査 14 件、広告デザイン 38 件、海外展開 15 件、債権保全・債権回収 4 件、地域資源活用 1 件、その他 138 件 計 4,612 件

- ② 課題解決件数 214 件
- ③ ネットワーク活動件数 171 件
（他の支援機関等と連携して行ったセミナー・勉強会・商談会や出張相談会、サテライト拠点における相談等の件数）
- ④ 支援機関等連携強化等事業
地域プラットフォームの構成機関等との連携強化等のために、定期的な会議・セミナー等を開催した。
支援機関連携拡大ネットワーク会議開催回数 1 回
セミナー開催回数 7 回

(11) ⑧IoT・AI 活用人材育成・導入促進事業

富山県内ものづくり企業に IoT・AI を活用した現場改善提案を実施するためコーディネーターを配置し、指導者の育成及び企業への指導者派遣を実施

- ① IoT 導入指導者育成研修
製造現場の課題に即した IoT・AI 等の体系的な指導や技術動向に関する講習を実施
 - ・IT スキル者コース : 15 名
 - ・生産現場技術者向けコース : 25 名（うち 24 名修了）
- ② IoT・AI 指導者派遣
①の指導者育成研修を修了した指導者を県内製造業 3 社へ派遣

4 とやま中小企業チャレンジファンド事業

県及び県内 11 金融機関の連携により設置した総額 150 億円のファンドの運用益を活用し、意欲ある中小企業を支援した。（助成期間は最長 2 年間）

(1) ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みに支援した。

（助成率 1/2、上限額 2,000 千円）

・助成状況：応募件数 29 件、採択件数 8 件（継続実施件数 平成 30 年度 5 件）

交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額	
30 年 度	板本木工所	北陸のように湿気の多い地域でも使える、丈夫で軽くて薄い木製サッシの研究開発事業	2 年	円 1,512,000	円 64,850
	(株)エスワークス	「切削テーブル」の開発・導入による生産性の向上、及び加工技術の向上	2 年	1,100,000	44,089
	アースコンサル (株)	アスベスト含有量調査における高精度・短納期・低コスト調査体制の構築	2 年	1,150,000	0
	(株)トヨックス	フッ素使用ホースの高機能化	2 年	2,000,000	1,750,000
	(株)松井機業場	「しけ絹」壁装材の撥水撥油加工および不燃性認定事業	2 年	770,000	142,200
計	5 件		6,532,000	2,001,139	

交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額	
元年度	(株)北陸エンジニアプラスチック	高性能素材プラスチック素材を用いた部品の開発事業	2年	1,930,000	1,930,000
	ホワイト食品工業(株)	免疫賦活性をもつ機能性乳酸菌飲料の開発	2年	1,020,000	139,810
	(株)石金精機	汎用ロボットビジョン検査システムの開発	1年	1,115,000	1,115,000
	(株)アイリツ	脱磁装置性能調査の実施による脱磁装置設計基準の確立	2年	2,000,000	0
	安芸技研	ショウプロセス鋳造法を活用した薄肉鋳物品の開発	2年	2,000,000	997,545
	(株)石崎製作所	ハイサイクル・高品質ダイカストのための金型内ガス排出を高効率化させた新規チルベントの実用化開発	2年	1,050,000	327,000
	(株)マーフィーシステムズ	ARによる三次元即寸のアプリ開発	1年	2,000,000	2,000,000
	住吉工業(株)	安全で効率の良い「移動式 梁回転機」を自社で開発・実用化	1年	2,000,000	1,704,284
計	8件		13,115,000	8,213,639	

注 支出額欄において、事業中止の場合は「-」、元年度の支出がない場合は「0」と表示

(2) プラン公募型起業家誘致事業

県外在住者が独創的なビジネスプランを県内で実施する場合に支援（対象者：創業後3年以内の中小企業者又は1年以内に創業予定の者 助成率 1/2、上限額 製造業・建設業 2,000千円、その他 1,000千円）

・助成状況：応募件数 0 件、採択件数 0 件

(3) ビジター対応ビジネス支援事業

北陸新幹線開業、クルーズ客船・台北便就航に関連した新商品開発等のビジネス展開に支援した。（助成率 1/2、上限額 1,000千円）

・助成状況：応募件数 18 件、採択件数 15 件（継続実施件数 平成 30 年度 4 件）

交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額	
30年度	(株)川村水産	「富山湾の幸 美味セット（ホタルイカ・シロエビ・ブリ）」（仮称）	2年	円 980,000	円 488,507
	(株)新湊かまぼこ	かまぼこチップス再ブランディングのためのパッケージ開発の実行	2年	700,000	350,000
	(有)酢谷不動産	地域観光資源を活用した「人」と「文化」の交流拠点開設事業	2年	1,000,000	675,000
	(株)ボン・リブラン	インバウンドを含む富山湾観光に寄与するお土産開発	2年	1,000,000	583,404
	計	4件		3,680,000	2,096,911
元年度	平和交通(株)	自動観光ガイドシステムを活用した富山県の観光産業活性化につながる企画提案型バス事業者へのステップアップ	2年	円 1,000,000	円 84,500
	(株)源	郷土食情報発信拠点である観光施設の訪日集客効果	2年	618,000	0
	福光タクシー(株)	南砺・金沢おもてなし観光タクシーツアーPRとキャッシュレス決済対応タクシー	1年	1,000,000	475,800

交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額
(有)佐野政製作所	ものづくりの伝統と革新の技を伝える観光拠点施設整備事業	1年	1,000,000	712,942
(有)天然温泉海王	美顔と笑顔を創出する泥パック商品開発によるリラクゼーション需要の開拓	2年	1,000,000	0
(株)家's	アートの力で地方に海外観光客を呼び込む”アート古民家宿”事業	1年	1,000,000	—
大衆割烹あら川	インバウンドに対応した店舗改装と外国語メニュー等の製作	1年	1,000,000	1,000,000
(株)御菓蔵	工場見学通路を活かしての富山かきもち文化の発信	2年	850,000	0
(株)匠屋	インバウンド需要取り込みにむけたゲストハウス開設による地域連携効果の創出	2年	1,000,000	0
(有)細川	氷見牛ハンバーグ物販製品開発とその販路開拓	2年	1,000,000	0
(株)プロデュース	ゲストハウスの地域連携拠点化によるインバウンド需要に向けた販路開拓	1年	597,000	566,750
(株)KBS コーポレーション	地酒などのお土産販売によるレンタカー店舗の観光拠点化	1年	1,000,000	1,000,000
StanBLUE	立山を登り、滑る「海外向けバックカントリー体験ツアー」	2年	1,000,000	135,572
(株)室屋	富山の昆布のブランド構築に基づく戦略的な販路拡大事業	1年	750,000	749,600
(有)浪花	富山湾で獲れた魚を使用した昆布締めのお土産品開発	1年	735,000	703,350
計	15件		13,550,000	5,428,514

注 支出額欄において、事業中止の場合は「—」、2年間事業で元年度の支出がない場合は「0」と表示

(4) 販路開拓挑戦応援事業

- ① 県外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングに支援した。(助成率 1/3、上限額 250 千円、首都圏開催の上限額 350 千円)
 ・助成状況：応募件数18件、採択件数17件(継続実施件数 平成30年度 3件)

交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額	
30年度	キュアコード(株)	見本市・展示会への出展	2年	円 350,000	円 —
	サンフーズ(株)	見本市・展示会への出展	2年	350,000	—
	シルバー印刷(株)	見本市・展示会への出展	2年	350,000	344,837
	計	3件		1,050,000	344,837
元年度	(株)アーク	見本市・展示会への出展	2年	350,000	175,000
	カマタニ(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	ケンシン工業(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	138,225
	(株)コージン	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	(株)シキノハイテック	見本市・展示会への出展	1年	337,000	337,000
	シロウマサイエンス(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	(株)シンコー	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額
	(株)とやま食販	見本市・展示会への出展	1年	120,000	—
	(株)日本成工	見本市・展示会への出展	1年	350,000	—
	(株)ハナガタ	見本市・展示会への出展	1年	250,000	250,000
	(株)ユー京都	見本市・展示会への出展	2年	350,000	175,000
	ライフケア技研(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	(株)柿里商店	見本市・展示会への出展	1年	239,000	55,091
	(株)カワキタ	見本市・展示会への出展	2年	350,000	0
	阪神化成工業株式会社	見本市・展示会への出展	1年	350,000	—
	(有)ふじた花器	見本市・展示会への出展	1年	250,000	—
	(株)四津井	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	計	17件		5,396,000	3,230,316

注 支出額欄において、事業中止の場合は「—」、2年間事業で元年度の支出がない場合は「0」と表示

② 国外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングに支援した。(助成率1/3、上限額500千円)

・助成状況：応募件数17件、採択件数17件（継続実施件数 平成30年度 2件）

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額
30年度	(株)立山科学モジュールテクノロジー	市場調査	2年	円 500,000	円 291,444
	日の出屋製菓産業(株)	市場調査	2年	500,000	269,650
	計	2件		1,000,000	561,094
元年度	大越工芸品製造(株)	展示会への出展	1年	500,000	110,227
	(株)海津屋	展示会への出展	1年	500,000	425,283
	(株)小菊製作所	展示会への出展	1年	500,000	208,152
	五洲薬品(株)	展示会への出展	1年	500,000	—
	大協薬品工業(株)	展示会への出展	1年	233,000	165,145
	(株)タカオカメガ	展示会への出展	1年	400,000	327,947
	(株)天高く	展示会への出展	1年	500,000	442,217
	(株)能作	展示会への出展	1年	500,000	496,145
	ファインネクス(株)	展示会への出展	1年	500,000	500,000
	前田薬品工業(株)	展示会への出展	1年	244,000	125,486
	(株)山森製鎖	展示会への出展	1年	500,000	—
	(有)四津川製作所	展示会への出展	1年	500,000	375,963
	ルームイン金田(有)	展示会への出展	1年	235,000	91,560
	渡辺薬品工業(株)	市場調査	2年	500,000	198,601
	(株)高松メッキ	市場調査	1年	140,000	140,000
	(株)北熱	展示会への出展	1年	282,000	271,174
(株)やぶうち商会	展示会への出展	1年	500,000	404,607	
計	17件		7,034,000	4,282,507	

注 支出額欄において、事業中止の場合は「—」、2年間事業で元年度の支出がない場合は「0」と表示

(5) 小さな元気企業応援事業

県内小規模企業者（組合等も含む）の新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成に支援した。（助成率1/2、上限額 500 千円（うち、県外への販路開拓に係る分は 250 千円まで。ただし、首都圏出展は 350 千円））

・助成状況：応募件数 45 件、採択件数 23 件（継続実施件数 30 年度 10 件）

	交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額
30 年度	天野漆器(株)	螺鈿技術を生かした新商品（螺鈿ガラス・螺鈿アクセサリー・螺鈿陶器）の海外販路開拓	2 年	円 250,000	円 314,329
	(株)コラレアルチザンジャパン	地域資源である井波彫刻工房の特性を活かした宿泊体験型観光事業	2 年	500,000	225,000
	(株)FADrone	ドローンソリューション&技術展（INTERNATIONAL DRONE EXPO）	2 年	500,000	0
	CADENA(株)	視覚に訴える！アートワーク実演イベント開催！	2 年	489,000	150,000
	広田技術士事務所	森林新ビジネスプログラムのパッケージ化	2 年	500,000	281,648
	雑貨屋 TOBI	印章の制作・開発・販路拡大	2 年	500,000	150,000
	とと屋	展示会出展による販路開拓事業	2 年	155,000	36,873
	風呂建築施工店	1カ所修繕に対応する大工直営サービス開発とブランディングの実行	2 年	150,000	0
	日之出建材(株)	暮らしの快適を彩るカーポート照明PR事業	2 年	475,000	325,000
	キートス(株)	和風キャンドルスタイルの確立による海外展開の実現	2 年	500,000	241,200
	計	10 件		4,414,000	1,409,721
元 年度	(株)SUDACHI	リハビリ職が監修・施術まで行う美容整体技術の開発	1 年	500,000	500,000
	(株)高澤酒造場	氷見の風土が醸す氷見の日本酒、世界へ発信・展開	1 年	500,000	500,000
	(株)エムダイヤ	中国および東南アジアの市場調査・販路開拓	1 年	500,000	500,000
	ウェルビー(株)	海外における日本産高付加価値プラスチック製品の市場調査・販路開拓	1 年	256,000	205,238
	(株)富山プレート	微細加工刻印製品の商品開発と市場調査・販路開拓	2 年	500,000	430,000
	コルムデザイン	3D切削加工と革しぼり技術を生かしたオリジナル商品開発と全国販路開拓	2 年	500,000	275,784
	長谷川醸庫	麴を始めとした発酵調味料の魅力を活かしたスイーツ等の新しい食品の開発	1 年	465,000	247,829
	R I M A Y A猫桜	市場ニーズに沿った希少価値の高い猫の飼育環境整備	1 年	500,000	500,000
	(株)東和観光	中国からの訪日観光客を増やすための展示会出展とWEBサイトの改善	1 年	500,000	281,814

交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額
(同)ぐるる富山	ハトムギの若葉や実を使った新商品開発	2年	370,000	0
Cotton cup	レトロな街並みにマッチした感性高い花とオリジナルのアクセサリ一店の売上拡大と地域貢献	1年	500,000	348,329
泰平アルミ(有)	伝統建築をわが社で！～新サービスの充実と告知事業～	1年	340,000	340,000
(株)カムイワークスジャパン	新型ゴルフクラブの販路開拓事業	2年	500,000	350,000
(株)ママスキー	県外進出に向けたポータルサイト等による情報発信力強化	1年	450,000	450,000
グレイス・メモリアル(株)	大型ガラスの立体彫刻を組み込んだオリジナルデザイン墓石の制作	1年	250,000	250,000
(有)アサヒヤ	武道用具と伝統芸能衣装等への販路拡大	1年	231,000	203,273
(株)富士機工	タイ国進出挑戦のための展示会出展	1年	260,000	260,000
スタジオ・アイル	動画スタジオを核とした、IT関連の人たちが集まる拠点の創出	1年	500,000	495,030
(有)モメンタムファクトリー・Orii	銅・真鍮圧延板を用いた新商品開発とヨーロッパ圏市場開拓	1年	500,000	375,000
森のくらし M&D	県産杉を使用した要介護者日常生活支援製品の開発	2年	500,000	-
(株)太陽堂	エンゲージペンダントブランドの開発と販路開拓	2年	500,000	100,000
Blue Bee	完全有機・無農薬、無添加原料使用の甘酒製造	1年	250,000	250,000
(同) 新村こうじみそ商店	事業継承を契機とした企業ブランド強化と販路拡大	1年	250,000	250,000
計	23件		9,047,000	7,112,297

注 支出額欄において、事業中止の場合は「-」、2年間事業で元年度の支出がない場合は「0」と表示

(6) 地域資源活用事業

産地の技術や農林水産品、観光資源等の地域資源を活用した新商品開発等を支援した。

(助成率 1/2、上限 5,000 千円)

・助成状況：応募件数 11 件、採択件数 9 件(継続実施件数 平成 30 年度分 10 件)

交付先	補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額	
30年度	(株)エイゼット	特殊コーティング技術を活用したユニフォームウェア市場への参入事業	2年	円 4,646,000	円 2,357,400
	(株)かねみつ	昆布締め刺し身を使った和・洋・伊惣菜メニューの商品開発と商品化	2年	1,925,000	-
	(株)河島建具	観光資源宿泊施設の中で行う外国人向け組子体験出張型事業	2年	4,450,000	2,367,929
	(株)杉本美装	高岡銅器技術で異素材へ金属塗装・着色による独自商品の開発・販路開拓	2年	3,529,000	1,398,378

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額
	(株)橋本テクニカル工業	溶存酸素減少装置の開発・製造・販売事業	2年	2,950,000	729,692
	(株)ホクリン	立山杉を使用した新商品開発と国際見本市出展で行う「自分で作る錫製品」の体験型販売による販路拡大	2年	2,994,000	1,203,324
	(株)宮津商店	富山県内の地域資源と高岡銅器とのコラボによる 爛鍋(酒器)セットのギフト向け商品の開発事業	2年	5,000,000	1,346,689
	タカタ精密工業(株)	医薬品包装工程における包装品質の向上のための金型ユニットの研究開発と販路拡大	2年	1,950,000	871,551
	(株)中六醸造元	新湊の味を全国に発信する固形即席商材の開発事業	2年	3,589,000	-
	マルカサフーズ(有)	子育てに頑張るお母さんのための朝食・弁当用ぶり食品の開発と販売	2年	5,000,000	1,040,841
	計	10件		36,033,000	11,315,804
元年度	(株)織田幸銅器	錫商品(咲くすず新商品)「桜」の開発と製造、販売錫商品	1年	340,000	309,485
	(株)ジェック経営コンサルタント	年間1,000万人の来場者をターゲットとした高岡銅器等の体験型サテライトショップ開設事業	1年	5,000,000	3,185,827
	(株)柴田漆器店	高岡漆器の技術・技法を駆使した新商品(酒器、小皿、箸、箸置等)開発と販路開拓のための海外出展	2年	441,000	188,891
	(有)中村製作所	「技の可視化」伝統技術と安全高機能素材を融合した新商品のブランド化事業	2年	4,465,000	507,757
	(株)ビルドアップサービス	氷見放牧豚ブランド化のための放牧豚品質可視化、品質改良及び販路開拓	2年	5,000,000	681,818
	(有)放生若狭屋	富山県産有機栽培コシヒカリを用いた新富山米のカステラ開発事業	2年	4,018,000	2,036,100
	(有)松本魚問屋	次世代型冷蔵・冷凍システムを利用した熟成『ひみ寒ブリ』及び冷凍『氷見寒ブリ刺し盛』の開発・販売計画	2年	4,970,000	2,024,679
	(株)山田商事	庄川系天然鮎の孵化から成魚までの一貫養殖技術を確立し、生粋の庄川鮎(養殖)で首都圏市場への参入事業	2年	4,500,000	2,157,533
	氷見まちづくり(株)	ひみ番屋街オリジナル商品の開発・販売による県内食文化の発信力強化	2年	2,900,000	22,685
計	9件		31,634,000	11,114,775	

注 支出額欄において、事業中止の場合は「-」、2年間事業で元年度の支出がない場合は「0」と表示

(7) 農工商連携推進事業

中小企業者等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用して行う新商品・新サービスを開発・販路開拓を支援した。

(助成率 2/3、上限 2,000 千円)

・助成状況：応募件数 6 件、採択件数 3 件)

交付先		補助対象事業の内容	期間	当初交付決定額	元年度支出額
元年度	(株)北山物産	地元農産物を活用したフレーバーコーヒーの開発	2年	円 2,000,000	円 1,317,628
	(有)片口屋	県産鰯で育てた「とやま鰯卵」を使用した「鰯煮卵」等の製造・販売事業	2年	2,000,000	135,293
	(有)中嶋工芸社	富山産スギを使用し「スギの圧縮技術」を活用した新たな家具の開発	2年	2,000,000	848,000
	計	3件		6,000,000	2,300,921

注 支出額欄において、事業中止の場合は「-」、2年間事業で元年度の支出がない場合は「0」と表示

5 中小企業自立化支援事業

業界団体等が会員企業のために行う研修等の事業や、県内ものづくり企業等が人材の育成や自社製品の開発及び販路拡大のために行う事業について、それらに要する経費の一部を助成した。また当機構において、商談会開催等の受発注振興事業を実施した。

(1) 業界団体が実施する研修等人材育成に対する助成（助成率 1/2）

・応募団体数 4 件 ・助成団体数 4 件 (1,212,833 円)

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	元年度支出額
富山県プラスチック工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	円 500,000	円 431,203
(一社)富山県機電工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	500,000	297,030
富山県木材協同組合連合会	優良工場視察、海外市場調査研修事業	240,000	240,000
(一社)富山県アルミ産業協会	優良工場視察、海外市場調査研修事業	244,600	244,600
計	4件	1,484,600	1,212,833

6 中小企業再生支援協議会等事業

(1) 再生支援事業

中小企業の目先の資金繰りなどの相談に丁寧な指導・アドバイスをするとともに、再生意義のある企業に対しては個別支援チームを結成し、再生計画の策定支援を実施した。

- ・相談件数 363 件（前年同期 220 件）・新規相談企業数 31 件（前年同期 34 件）
- ・再生計画策定支援決定 21 件（前年同期 19 件）
- ・同計画策定完了 19 件（前年同期 14 件）うち抜本再生案件 1 件（前年同期 0 件）
- ・保証債務整理 0 件（前年同期 0 件）

(2) 事業引継ぎ支援事業

「富山県事業引継ぎ支援センター」が、後継者問題を抱える中小企業・小規模事業者の事業引継ぎや事業承継の促進・円滑化を図るために、課題解決に向けた適切な助言、情報提供及びマッチング支援等を行った。

- ・窓口相談（課題解決に向けた情報提供等）
 - ・相談事業者数 134社（前年同期130件）
 - ・相談件数 343件（前年同期275件）
- ・事業引継ぎ支援（M&Aの仲介支援等）
 - ・成約件数 19.5件（前年同期6.5件）

(3) プッシュ型事業承継支援高度化事業

県内の中小企業支援機関(73機関)で、事業承継ネットワークを組織して、事業承継診断ヒアリングを通じて、気づきと事業承継支援ニーズの掘り起こしを行った。そして、掘り起こされたニーズに対して、ブロックコーディネーターや土業専門家等が相談対応や事業承継計画策定などの個別企業の支援を実施した。

- ・事業承継診断件数：2,220件（前年同期1,384件）
- ・事業承継計画の策定件数：427件（前年同期32件）
- ・事業承継ネットワーク連絡会議（73機関）の開催：3回（うち1回書面）

7 経営改善支援センター事業

中小企業経営力強化支援法に基づき認定された経営革新等支援機関が経営改善計画の策定を支援し、中小企業・小規模事業者が認定支援機関に対し負担する計画策定費用及びフォローアップ費用について、経営改善センターが、3分の2（上限200万円）を支援した。

- ・問合せ、相談件数 28件（前年実績55件）、利用申請件数 64件（前年実績67件）、支払申請件数 67件（前年実績57件）

平成29年5月29日より資金実績・計画表やビジネスモデル俯瞰図など早期の経営改善計画を策定する場合、専門家に対する支払い費用の2/3（上限20万円まで）支援する事業を実施した。

- ・問合せ、相談件数 22件（前年実績27件）、利用申請件数 55件（前年実績45件）、支払申請件数 49件（前年実績55件）

8 受発注取引振興事業

親企業の海外生産シフト化や系列取引の見直しなど経営環境の変化に直面している中小企業の取引あっせんを推進するため実施した。

(1) 受発注取引情報収集提供事業

① 受発注取引のあっせん

- ・発注申し出件数 164件（前年同期 152件）
- ・受注申し出件数 162件（前年同期 89件）
- ・あっせん紹介件数 907件（前年同期 657件）
- ・成立件数 62件（前年同期 70件）

② 発注開拓促進事業

- ・外注計画調査及び発注ニーズ調査の実施 3回（延べ3,747社）
- ・発注開拓の推進 発注開拓企業 延べ141社（前年同期144社）
- ・広域商談会の開催
 - 大阪会場（R1.5.16）

発注企業	41社	受注企業	40社
商談件数	245件		
 - 名古屋会場（R2.2.13）

発注企業	37社	受注企業	56社
商談件数	294件		

- ③ 共同受注推進事業
共同受注情報連絡会議の開催（3回） 参加者 17名
- ④ 下請かけこみ寺事業
中小企業等の取引に関する相談及び苦情紛争処理等に対応するため、専門相談員を配置
相談件数 71件（前年同期 46件）

（2）とやま次世代自動車ビジネスマッチング事業

とやま次世代自動車新技術・新工法展示商談会 inTOYOTA

- ・ 開催日 R1.7.18(木)～19(金)
- ・ 場 所 トヨタ自動車(株)サプライヤーズセンター 1階（豊田市）
- ・ 富山県出展企業 39社 来場者数 909人 商談件数 1,934件

（3）富山・長野連携東京圏商談会開催事業

- ・ 開催日 R1.11.20(水)
- ・ 場 所 東京ガーデンパレス
- ・ 首都圏発注企業 61社
- ・ 受注企業 136社（富山県：60社、長野県：76社）、商談件数531件（県内企業257件）

（4）下請企業実態調査

調査回数 12回

9 情報化支援事業

（1）情報収集・提供事業

機構に設置したインターネットサーバーを通じて情報を収集・発信、独自データベースによる情報提供機能を充実、産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオを収集し情報の提供を実施した。

- ① TONIO ホームページの情報発信 総閲覧数：357,138件（3月末現在）
- ② TONIO Web 情報マガジン（Web 情報誌）の情報発信 総閲覧数：42,769件（3月末現在）
- ③ メールマガジン「TONIO ネットニュース」の配信 月1回 配信数：2,536件（3月末現在）
- ④ 産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオの収集、ライブラリー利用会員登録

区 分	図 書	雑 誌	新 聞	ビデオフィット・DVD	利用会員
令和元年度	55冊	35種	7紙	32件	64件
保有合計	3,577冊	42種	7紙	3,049件	3,235件

⑤ 情報提供等利用状況 （単位：件）

年 度	情 報 提 供 件 数	情報提供件数の分野別内訳					資 料 貸 出	ビ デ オ 貸 出	合 計
		企 業 ・ 機 関 情 報	人 材 情 報	業 界 ・ 需 要 動 向	産 業 経 済 一 般	そ の 他			
元	373	58	2	139	15	159	877	988	2,238

(2) インターネット活用研究会事業

インターネットビジネスを積極的に取り組む県内中小企業の方々が集まる研究会を運営している。会員に対してインターネットの最新動向、成功事例の紹介、専門的なテーマについての講座・勉強会を実施した。

・TOYAMAインターネット活用研究会 会員数/89社、年会費/12,000円

① 研修講座の開催 (10回実施、223名参加)

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 7. 25 (木) 14:00～17:00	ファーストビューで惹きつける！ 「魅せるバナーの作り方」実演講座	技術交流ビル 2階研修室	30名
R1. 8. 23 (金) 15:00～17:00	Web担当者Forum編集長が語る 「〇〇マーケティングからの脱却」	技術交流ビル 2階研修室	22名
R1. 8. 29 (木) 15:00～17:00	企業で活用するYouTube講座 ～効果的な動画投稿とは～	技術交流ビル 2階研修室	27名
R1. 9. 17 (火) 14:00～17:00	令和に成功する地方からの越境ECとEC新形態	技術交流ビル 2階研修室	14名
R1. 9. 27 (金) 10:00～17:00	「撮れる」から「魅力が伝わる」へ デジタル一眼&ミラーレスカメラ スキルアップ講座	技術交流ビル 2階研修室	12名
R1. 10. 18 (金) 14:00～17:00	人手不足がチャンス！ネットで全国へ販路拡大に 成功した小さな食品メーカーのWEB戦略とは？	技術交流ビル 2階研修室	12名
R1. 10. 30 (水) 15:00～17:00	いちばんやさしいAI超入門 ～AIは私たちに何をもたらすのか～	技術交流ビル 2階研修室	16名
R1. 11. 15 (金) 14:00～17:00	デジタルマーケティングのこれまでとこれから ～変わりゆくテクノロジーと変わらない本質を押さえ、 競合他社に先駆ける!!～	技術交流ビル 2階研修室	53名
R1. 12. 19 (木) 14:00～17:00	事例で分かる！！業務改善・コスト削減のための IoT活用講座	技術交流ビル 2階研修室	15名
R2. 2. 3 (月) 13:30～16:30	実家の商売をネット通販に拡張しナッツ業界No.1になった店 主の「商売と仕事の可能性を掘り起こす思考法」	技術交流ビル 2階研修室	22名

② ビジネスセミナーの開催 (2回実施、104名参加)

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 10. 3 (木) 14:00～17:00	Google アナリティクス (初級)	技術交流ビル 2階研修室	51名
R1. 10. 4 (金) 9:30～12:30	Google アナリティクス (中級)	技術交流ビル 2階研修室	53名

③ 会員勉強会の開催

期 日	内 容	場 所	参加人数
H31. 4. 18 (木) 14:00～17:15	インターネット活用研究会 2019年度活動予定について、会員発表	技術交流ビル 2階研修室	9名
R1. 8. 1 (木) 15:00～17:15	インターネット活用研究会 バナー制作 勉強会	技術交流ビル 2階研修室	7名
R1. 12. 20 (木) 14:00～17:00	インターネット活用研究会 勉強会	技術交流ビル 1階サロン	10名
R1. 10. 3 (木) 17:15～18:00	Google アナリティクス (初級) 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	13名

期 日	内 容	場 所	参加人数
R1. 7.25 (木) 17:00~18:00	ファーストビューで惹きつける！ 「魅せるバナーの作り方」実演講座 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	10名
R1. 8.23 (金) 17:00~18:00	Web担当者Forum編集長が語る 「〇〇マーケティングからの脱却」講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	11名
R1. 8.29 (木) 17:00~18:00	企業で活用するYouTube講座 ～効果的な動画投稿とは～ 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	10名
R1. 9.17 (火) 17:00~18:00	令和に成功する地方からの越境ECとEC新形態 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	6名
R1. 9.27 (金) 17:00~18:00	「撮れる」から「魅力が伝わる」へ デジタル一眼 &ミラーレスカメラ スキルアップ講座 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	6名
R1. 10.18 (金) 17:00~18:00	人手不足がチャンス！ネットで全国へ販路拡大に 成功した小さな食品メーカーのWEB戦略とは？ 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	4名
R1. 10.30 (水) 17:00~18:00	いちばんやさしいAI超入門 ～AIは私たちに何をもたらすのか～講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	7名
R1. 11.15 (金) 17:00~18:00	デジタルマーケティングのこれまでとこれから ～変わりゆくテクノロジーと変わらない本質を押さえ、 競合他社に先駆ける!!～ 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	15名
R1. 12.19 (木) 17:00~18:00	事例で分かる！！業務改善・コスト削減のための IoT活用講座 講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	6名
R2. 2. 3 (月) 16:30~17:30	実家の商売をネット通販に拡張しナッツ業界No.1になった店 主の「商売と仕事の可能性を掘り起こす思考法」講師と勉強会	技術交流ビル 2階研修室	6名

④ 情報発信の支援

- ア WWWサーバーのディスクスペースのレンタルサービス
- イ 電子メールサービス
- ウ コンテンツ作成用機器の利用
- エ 独自ドメインによるホスティングサービス（別料金）

(3) ITビジネス利活用促進支援事業

インターネットビジネスは、中小企業にとって販売機会の増加や店舗を構える必要がないことなどで大きな効果が期待できるが、サイトの制作・運営のノウハウがないので、単にサイトを開設しただけでは収益を出すのは困難な状況にある。そのため、どのようにしてインターネットを活用し収益を上げていくかを徹底的に学べる連続型の実践講座を開催し、ネットにより売上アップを目指す中小企業を支援した。

① ネットビジネス実践講座の開催

期 目	内 容	会 場	参加人数
中小企業のための実践マーケティング戦略コース（4回、受講者7名）			
R1. 11.22 (金) 13:30~16:30	第1回 戦略の中核である顧客・競合・強みを考え、 明確な「ウリ」を作る	技術交流ビル 2階研修室	6名
R1. 12.16 (月) 13:30~16:30	第2回 競合にマネされない戦略を考える	技術交流ビル 2階研修室	6名
R2. 1.16 (木) 13:30~16:30	第3回 顧客の購買決定プロセスとその数値化	技術交流ビル 2階研修室	7名
R2. 2.25 (火) 13:30~17:00	第4回 ファン作りの仕組みの完成	技術交流ビル 2階研修室	6名

期 日	内 容	会 場	参加 人数
WordPress で作る効果的な自社 Web サイト制作・運用コース（6回、受講者5名）			
R1. 11. 14（木） 13:00～17:30	第1回 事業分析（競合・収益等）、情報発信ページを学ぶ	技術交流ビル 2階研修室	5名
R1. 11. 28（木） 13:00～17:30	第2回 初心者向け速習 WordPress セミナー その1	技術交流ビル 2階研修室	4名
R1. 12. 12（木） 13:00～17:30	第3回 初心者向け速習 WordPress セミナー その2	技術交流ビル 2階研修室	4名
R2. 1. 9（木） 13:00～17:30	第4回 初心者向け速習 WordPress セミナー その3	技術交流ビル 2階研修室	2名
R2. 1. 23（木） 13:00～17:30	第5回 新規顧客の開拓の為に集客・販促	技術交流ビル 2階研修室	3名
R2. 2. 6（木） 13:00～17:30	第6回 最終アウトプットの全体発表と今後の実行計画	技術交流ビル 2階研修室	2名

10 産業支援団体等情報収集・交流事業

（1）地域技術起業化推進事業

起業化推進を図るため、経済産業省や北陸経済連合会等、産学官連携を図るとともに、技術シーズ・ニーズ情報の収集・提供及び各種産業支援団体との交流事業を実施した。

（2）学術文庫の運営支援

富山県産業技術研究開発センター及び富山県薬事総合研究開発センターに設置されている学術文庫に必要な専門図書の実を充実を図るために支援した。

- ・大谷学術文庫（富山県産業技術研究開発センター内に設置）
- ・田村学術文庫（富山県薬事総合研究開発センター内に設置）

Ⅲ アジア経済交流の推進

1 アジア経済交流推進事業

アジア地域における最新のビジネス情報等を提供し、貿易・投資等の経済交流を推進した。

- ① 「アジア経済ジャーナル」の発行（3月） 1,400部
- ② センターホームページの更新、メールマガジンの発行（隔週） 473件に配信

2 海外販路開拓サポートデスク、貿易投資コンサルティング事業

（1）海外販路開拓サポートデスクの設置

海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援するため、「富山県海外販路開拓サポートデスク」を設置。海外ビジネスに関する実務経験が豊富なアドバイザーを配置し、企業からのアジア地域を中心とした海外販路開拓に関する相談に対応した。

- ① 相談件数 93件 ※貿易投資コンサルティング件数も内数に含む。
- ② 海外調査出張派遣 1件
 - ・ 期 間：R1.11.19(火)～24(日)
 - ・ 派遣先：タイ
 - ・ 派遣者：福井孝敏 海外ビジネスアドバイザー
 - ・ 参加企業：(株)北熱、(株)北陸エンジニアリングプラスチック、(株)富士機工、(株)コージン

（2）コンサルティング等

アジア地域や貿易等に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、企業からの相談に応じるとともに、セミナーを開催した。また、現地の最新経済情勢を調査するため、アドバイザーを海外へ派遣を実施した。

- ① コンサルティング件数 26件
 - 藤野 文悟 顧問（中国） 5件
 - 鎌田 慶昭 センター長 21件

- ② セミナーの開催
 - 貿易投資アドバイザーを講師としたセミナーを開催

期 日	内 容	講 師	会 場	参加人数
R1.7.3(水)	海外ビジネスセミナー 第一部 「ASEAN 市場開拓に備えて」 第二部 「体験から学ぶ海外マーケティング」	鎌田 慶昭 センター長 YKK 株式会社 グループ 執行役員 白川 善浩 氏	技術交流 ビル	59名

※R2.3.18(水)に予定されていた中国ビジネスセミナー（講師：藤野 文悟 顧問）は中止

- ③ 海外調査出張派遣 1件

期 間	調査出張	派遣者	出張先
H31.4.16(火) ～4.21(日)	2019年日本国際貿易促進協会第45回 訪中代表団（副団長として参加。団長 は河野洋平氏。中国要人と会見）	藤野 文悟 顧問	中国 北京市、河北省

(3) 中国研究会の開催

中国に関心のある県内企業等が業種を超えて集まり、情報を交換し、中国に対する理解を深めることを目的とした勉強会「中国研究会」を開催した。

期 日	内 容	会 場	参加人数
R1. 5. 30 (木)	第 144 回中国研究会	技術交流ビル 3 階会議室	15 名
R1. 6. 27 (木)	第 145 回中国研究会	〃	16 名
R1. 7. 31 (水)	第 146 回中国研究会	〃	21 名
R1. 8. 29 (木)	第 147 回中国研究会	〃	18 名
R1. 10. 4 (金)	第 148 回中国研究会	〃	19 名
R1. 11. 14 (木)	第 149 回中国研究会	〃	14 名
R1. 12. 12 (木)	第 150 回中国研究会	〃	15 名
R2. 1. 29 (水)	第 151 回中国研究会	〃	21 名

3 海外市場開拓事業

(1) 岐阜・長野連携国内外商談機能強化事業

経済成長著しいアジア地域をはじめとする海外への市場開拓を進めるため、富山県、岐阜県及び長野県が連携して、当該地域から食品・工芸品分野のバイヤーを招へいした商談会を開催した。

《富山会場（岐阜県連携）》

- ・ 開催日 R1. 7. 18(木)
- ・ 会 場 ボルファート富山
- ・ 招へいバイヤー 8 社（中国 1、香港 1、台湾 2、タイ 1、ミャンマー 1、シンガポール 2）
- ・ 参加企業 19 社

《富山会場（長野県連携）》

- ・ 開催日 R1. 7. 25(木)
- ・ 会 場 ボルファート富山
- ・ 招へいバイヤー 6 社（香港 1、香港/台湾 1、フランス 1、シンガポール 1、タイ 1、タイ/バングラデシュ 1）
- ・ 参加企業 12 社

(2) ④海外販路開拓支援事業

- ① 大連日本商品展覧会における参加企業や現地主催者との連絡調整、出展に係る相談・サポートや経費の助成等のサポートの実施
 - ・ 会期：R1. 9. 27(金)～29(日)
 - ・ 会場：中国大連世界博覧広場 A ホール
 - ・ 参加企業数：18 社・団体(かね七(株)、大協薬品工業(株)、(株)宮津商店、(株)河島建具、大越工芸品製造(株)、(株)ジェック経営コンサルタント、(株)小菊製作所、(株)東和観光(株)天高く、(有)桂樹舎、(有)四津川製作所、(株)エムダイヤ、(株)海津屋、(株)高澤酒造場、(株)柴田漆器店、(有)アラミ塗装、(株)やぶうち商店、富山県大連事務所、TONIO)
- ② 海外展開を促進するための東南アジア調査（ベトナム、タイ）

県内中小企業の海外ビジネス展開の支援充実を図るために、現地の投資環境・技術水準・人材等の最新情報を収集するとともに、新たなネットワークの構築を図った。

《ベトナム》

- ・ 期 間：R1. 12. 17(火)～12. 21(土)
- ・ 訪問先：YKK(株)ベトナム工場、三晶技研(株)ベトナム工場、ベトナム計画投資省、日越大学、JICA ベトナム、ジェトロハノイ事務所

《タイ》

- ・ 期 間：R2. 2. 16(日)～2. 20(木)
- ・ 訪問先：北陸銀行バンコク駐在員事務所、バンコク伊勢丹、タイ工業省、東京都中小企業振興公社タイ事務所、(株)不二越ロボットテクニカルセンター、タイ投資委員会バンコク本部、E E C O、タイ国日本人会、アマタシティ・チョンブリ工業団地、現地進出日系企業

(3) 海外経済ミッション派遣事業（中止）

アジア地域の投資環境や経済・物流の動向を探るためミッション団を派遣

- ・ 期 間：R2. 3. 2（月）～3. 6（金） 4泊5日
- ・ 訪問先：中国広東省（広州、深圳）の政府関係機関、現地企業、現地進出日系企業 等

4 展示商談会等開催事業

(1) 富山県ものづくり総合見本市開催事業

広く県内外、海外のものづくり技術や製品を展示し、経済交流の促進を図るとともに、県民にもものづくり技術を紹介することを目的とし、「富山県ものづくり総合見本市 2019」を開催した。

- ・ 会 期 R1. 10. 31(木)～11. 2(土)
- ・ 会 場 富山産業展示館（テクノホール）
- ・ 出展者数 478社・団体（国内282社・団体、海外196社・団体）
- ・ 出展業種 工作・産業機械、自動車関連、精密機械、電子・電機、IT、
鋳造・金型・金属加工品、プラスチック、アルミ、繊維、医薬品、
化学、伝統工芸、食品加工、クリエイティブ産業等
- ・ 関連行事 ○海外投資環境セミナー
海外8か国の投資受入責任者等による現地ビジネス環境に関する講演を実施
○企業プレゼン
海外企業によるプレゼンテーションを実施
○県内企業視察会
県内製造業3社の工場や事業所内を視察（立山科学グループ(株)、
(株)能作、(株)不二越）
- ・ 来場者 25,981人

IV その他

1 庶務事項

(1) 評議員の任免 (H31. 4. 1~R2. 3. 31)

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
評議員	相馬 優	浅井 吉夫	若い研究者を育てる会 会計幹事	H31. 4. 1
評議員	芝田 聡	伍嶋 二美男	富山県商工労働部長	〃

(2) 役員の任免 (H31. 4. 1~R2. 3. 31)

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理 事	北島 勲	二階堂 敏雄	国立大学法人富山大学 研究推進機構長	H31. 4. 1
理 事	鈴木 真由美	高橋 剛一郎	公立大学法人富山県立大学 地域連携センター所長	〃
理 事	堀口 正	柿沢 昌宏	富山県商工労働部 次長	〃
監 事	吉川 禎	酒井 武史	富山県会計管理者	〃

役員の任期満了に伴う選任 (五十音順)

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理 事	梅田 ひろ美	再 任	とやま技術交流クラブ 顧問	R1. 6. 28
理 事	鎌田 慶昭	再 任	公益財団法人富山県新世紀産業機構 アジア経済交流センター長	〃
理 事	北島 勲	再 任	国立大学法人富山大学 研究推進機構長	〃
理 事	鈴木 真由美	再 任	公立大学法人富山県立大学 地域連携センター所長	〃
理 事	島崎 慎一	再 任	公益財団法人富山県新世紀産業機構 専務理事	〃
理 事	高村 大輔	再 任	独立行政法人日本貿易振興機構 富山貿易情報センター所長	〃
理 事	谷川 正人	町野 利道	一般社団法人富山県機電工業会 会長	〃
理 事	二口 友昭	再 任	公益財団法人富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター長	〃
理 事	堀口 正	再 任	富山県商工労働部 次長	〃
理 事	山崎 康至	再 任	富山県 副知事	〃

(3) 会議の開催

① 理事会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第1回理事会 H31. 4. 1 (月) (書面表決)	第1号議案 平成31年度の会計監査人に対する報酬等について
第2回理事会 R1. 6. 12 (水) (富山県民会館701 号室)	第1号議案 平成30年度事業報告及び決算について 第2号議案 評議員会の招集について

開催日・場所	付 議 事 項
第3回理事会 R1. 6. 28 (金) (書面表決)	第1号議案 会長の選任について 第2号議案 理事長(代表理事)の選定について 第3号議案 副理事長の選定について 第2号議案 専務理事の選定について
第4回理事会 R1. 7. 16 (火) (書面表決)	第1号議案 令和元年度収支予算の補正について
第5回理事会 R1. 10. 25 (金) (富山県民会館701 号室)	第1号議案 令和元年度収支予算の補正について 報告第1号 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について
第6回理事会 R2. 3. 26 (木) (富山県民会館701 号室)	第1号議案 平成30年度収支予算の補正について 関連報告事項 令和元年度事業報告及び収支決算見込み (理事長及び専務理事の職務執行状況報告) 第2号議案 令和2年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 第3号議案 令和2年度資金運用に係る年次運用方針について 第4号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構の専務理事に対する報酬等の額の変更について 第5号議案 令和2年度の会計監査人に対する報酬等について 第6号議案 評議員会の招集について

② 評議員会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第1回評議員会 H31. 4. 1 (月) (書面表決)	第1号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 役員の選任について 第2号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 評議員の選任について 第3号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 会計監査人の選任について 第4号議案 公益財団法人富山県新世紀産業機構 定款の一部変更について
第2回評議員会 R1. 6. 28 (金) (富山県民会館701 号室)	第1号報告 平成30年度事業報告及び決算について 第1号議案 役員の任期満了に伴う改選について